

## 令和6年度 2学期終業式 校長先生の話

2学期も皆さんは、いろいろな学習や行事で、「にこにこ」「きらきら」「ぐんぐん」にチャレンジしていました。校長先生の心に残っている、皆さんの「にこにこ」「きらきら」「ぐんぐん」を紹介します。

「にこにこ」は、やっぱり「にこにこ音楽集会」。学年が心を一つにして、お互いの音をよく聞いて、みんなに合わせて歌や演奏をしました。思いやりの姿、とてもすてきでした。「きらきら」は、授業での話し合いです。校長先生が授業を見に行くと、一人の子がみんなの前で堂々と発表していました。また、グループ活動や、ペアで教え合う場面を多く見ることができました。

「ぐんぐん」は、「走るよカード」の取り組みです。自分で目標を立てて、粘り強く取り組みました。20分休み、張り切って運動場を走る皆さんの爽やかな笑顔がすてきでした。

そして、いよいよ明日から冬休みです。冬休みには、お正月という行事がありますね。そのお正月には、このように、「初」が付く言葉がたくさんあります。どんな言葉が思いつきますか。今日は、お正月の、「初」が付く言葉のお話をします。

まず、「初詣です」。神社やお寺をお参りして、去年1年を感謝して、新しい年の無事をお祈りします。

次の「初」が付く言葉は、「初日の出」です。1月1日の元旦の朝、太陽を拝んで1年の健康や無事を祈ります。

その他にも、「初笑い」や「初夢」などがあります。日本では古くから、お正月に、「初めて」のことを大切にしてきました。気持ちを新たに前向きに生きようとする、日本の大事な文化の一つです。

そしてもう一つ、途中に「初」が入る言葉があります。これは何か分かりますか。

それは、「書き初め」です。学校では、お手本の字を書きますが、書き初めには、もともとの意味があります。それは、お正月に、水を汲んで、墨を作ります。そして次の日に、1年の目標を紙に書きます。お正月に目標を書くと、思う気持ちが強くなって、実現するのだそうです。

皆さんも、お正月には、1年の目標を作って、ぜひ紙に書いてみてください。目標を書くと、思う気持ちが強くなって、やる気いっぱいの1年のスタートになります。校長先生も、書き初めを書こうと思っています。

それではみなさん、明日からいよいよ冬休みですね。元気よく楽しい冬休みを過ごしてください。

